

編集後記

●自慢話やお説教をしているとき、脳内にドーパミンという快感物質が分泌されているという話を聞いたことがあります。特集1のテーマ「聴く」は、自慢話やお説教の対極にあるように思います。常に「聴く」のは難しいことだと思いますが、ここぞというときは「聴く」の底力を発揮したいものです。

●特集2では、連載「マルチレベルアプローチ」にもたびたび登場するPBI S（ポジティブな行動介入と支援）の日本での実践を中心に紹介しています。PBI Sの訳語は定まっておらず、特集をコーディネートしてくださった松山先生、枝廣先生と、大量のメールのやりとりをしながら、どんな訳語にするか議論を深めました。その過程で、子どもたちのポジティブな行動に、教師もポジティブに介入していくことの実践イメージが明瞭になっていきました。（こ）

次号のお知らせ

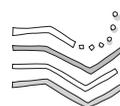
特集1 困っているのに

「助けて」「手伝って」と言えない子

子どもたちの重大事件の報に触れると、早めに、はっきり助けを求めることの難しさを痛感します。日常的にも「手伝って」などが言えない子がいます。援助要請スキルを高めるかかわりを紹介します。

特集2 教師の感情表現について考える

日々子どもたちとのかかわりの中で、喜怒哀楽、さまざまな感情が湧き上がります。感情を出すと関係が深まることもあるようで、どのような力加減で、どのように感情を表現していくかを考えます。



月刊学校教育相談

2017年 平成29年 1月号

定価 800円（本体 741円）

2017年1月1日発行

●発行所

ほんの森出版株式会社

〒145-0062

東京都大田区北千束3-16-11

電話 03-5754-3346

FAX 03-5918-8146

URL <http://www.honnomori.co.jp>

●編集企画 学校教育相談研究所

●発行人 小林敏史

●印刷所 研友社印刷(株)

ほんの森掲示板



・1月増刊号『一瞬で良い変化を起こす 10秒・30秒・3分 カウンセリング すべての教師とスクールカウンセラーのために』が発行になります。

執筆者は、20年以上スクールカウンセラーとして活躍してきた半田一郎先生です。学校の忙しさを熟知し、ごく短時間に、自分一人でする小さな工夫を集めてくださいました。カウンセリングのさまざまな理論に基づき、安全性にも配慮されています。

増刊号が配本されなかった方は、巻頭の綴じ込みチラシの注文書を書店にお渡しください。

●本誌の2017年4月号からの1年間の誌代は12,080円（税込 増刊号2冊を含みます）。振替口座 00140-4-768848 雑誌・書籍のご注文は、書店もしくは直接小社にどうぞ。本誌定期購読の場合は送料サービス。書籍・バックナンバーのご注文は1冊につき送料100円（3冊以上送料サービス）でお送りします。お支払いは送本時同封の郵便振替用紙で。



文書ファイル配布

※詳しくは奥付を！

ページ下にこのマークが入っている資料の文書ファイル（一太郎・ワード）をご希望の方は、小社ホームページからご連絡ください。

ほんの森出版

検索